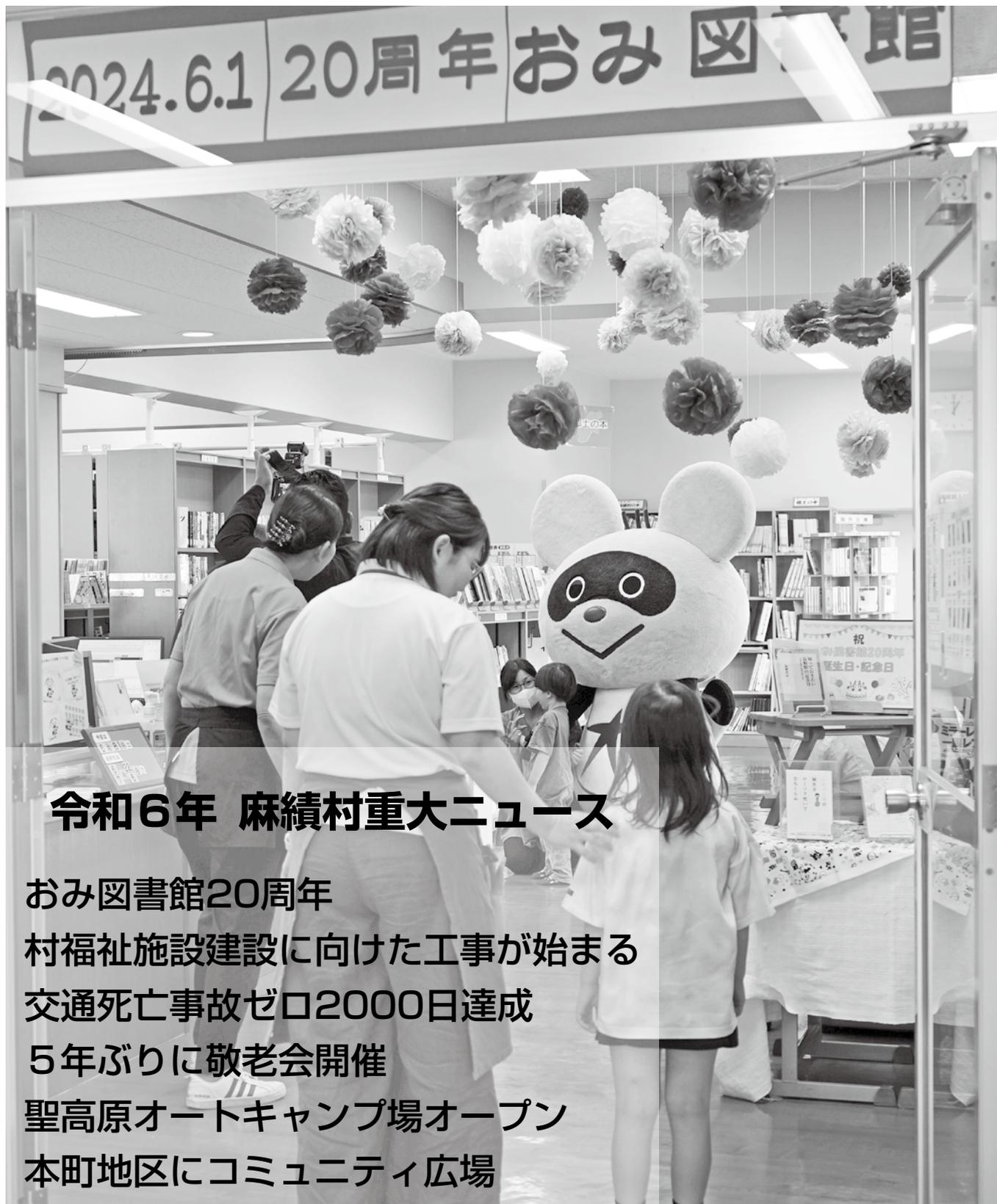


館報

おみ

12月号  
No.693

2024.12.25 (令和6年) 編集と発行 / 長野県東筑摩郡麻績村公民館  
TEL 0263-67-2240



## 令和6年 麻績村重大ニュース

おみ図書館20周年

村福祉施設建設に向けた工事が始まる

交通死亡事故ゼロ2000日達成

5年ぶりに敬老会開催

聖高原オートキャンプ場オープン

本町地区にコミュニティ広場

▲ 6月8日に開催したおみ図書館20周年記念イベント 関連記事2面

# 令和六年 麻績村重大ニュース

令和六年は、年が明け一月一日に能登半島地震が発生し、長野県などの周囲の自治体は、協定に基づき災害地に職員を派遣しました。

麻績村でも役場や社会福祉協議会、ボランティアなどの方々が現地支援に向かいました。しかしながら、未だに地震による被害は深刻で、少しでも復興が進んでくれることを願います。

また、二十年ぶりの新紙幣発行、夏季五輪パリ大会及びパラリンピックでの日本人選手の活躍、アメリカ大リーグでの大谷翔平選手によるメジャー史上初の「五十本塁打、五十盗塁」達成といった明るい話題がありました。

その一方で、ロシア・ウクライナ戦争は未だに継続しており、イスラエル・パレスチナに加えて、シリアなどその周辺国の情勢も不安定です。

日本では、小数与党による国会運営、第二期トランプアメリカ大統領の誕生による影響、韓国や中国といった周辺国の情勢も未知数です。

令和七年は、国政では参議院通常選挙、麻績村では村長選挙と村議会議員選挙の年です。

災害などの災いが起こらず、多くの方にとって良い年となるよう願うばかりです。

今月号は、麻績村での令和六年の重大ニュースを掲載します。

## ① おみ図書館二十周年

おみ図書館は、開館二十

周年を六月一日に迎えました。記念イベントとして、館内は特別な飾りつけを

し、利用者の方々に「おみほん」イラストの入ったトートバックが贈られました。また、自分で好きな色のスタンプなどを使ってオリジナルのトートバックを作るイベントも六月八日に開催しました（館報おみ六八七号の七面を参照）。

令和七年三月には記念講演会を予定しています。詳細は、後日お知らせします。



▲6/8 オリジナルトートバック作り

## ② 村福祉施設建設に向けた工事が始まる

福祉企業センターと山ぼうし作業所の老朽化に伴い、新たな福祉施設を建設する工事が始まりました。



▲12/13 建設工事地鎮祭

## ③ 交通死亡事故ゼロ二〇〇〇日達成

麻績村が交通死亡事故ゼロ二〇〇〇日を十月二十六日に達成し、十二月十六日、村役場で長野県交通安全運動推進本部から表彰され、松本地域振興局の宮島克夫局長から村長へ表彰状が手渡されました。



▲12/16 交通死亡事故ゼロ2000日達成伝達式

## ④ 五年ぶりに敬老会開催

新型コロナウイルスの影響で、五年ぶりの開催となる村主催の敬老会が、九月十八日に村体育館で開催されました（館報おみ六九〇号の三面を参照）。



▲9/18 敬老会開催



▲賞状

### ⑤ 聖高原オートキャンプ場オープン

キャンピングカーなどの自動車で乗り入れ、手軽にキャンプができるオートキャンプ場が、八月三日から聖高原キャンプ場にオープンしました。



▲8/3 オートキャンプ場オープン

### ⑥ 本町地区にコミュニティ広場

本町地区の若者定住促進住宅の近くにコミュニティ広場が整備され、九月八日から利用ができるようになりました（館報おみ六九〇号の一面及び六面を参照）。

### 自分のスマートフォンを使いこなそう

十一月十一日から十二月九日までの全五回となる公民館スマホ講習会を、交流センターで特定非営利活動法人の信州ソフトウェア協会から講師をお招きして開



▲広場内の休憩場所と水飲み場



▲9/8 オープンセレモニー

催しました。講習内容は、次のとおりです。

#### ◎第一回

「意外に便利なマイナポータルの活用法」

（十一月十一日開催）

マイナンバーカードを利用して、マイナポータルのサイトで自分の情報を確認するため、まずマイナポータルとは何か、どのような情報が得られるかを聞いて、実際に自分のスマートフォンで情報を確認しました。

自分の医療費や税など詳細な個人情報掲載されていることを知らない方も多く、驚きながらも今後の行政手続きなどに利用するため、真剣にアドバイスを受けながら取り組んでいました。

#### ◎第二回

「健康管理に活用できるアプリを紹介」

（十一月十八日開催）

健康管理や人工知能などのアプリを体験しました。講師が指定するアプリを

ダウンロードして、同じようなアプリにも長所短所があるなど、説明を受けつつ体験していました。

#### ◎第三回

「ハザードマップで地域のリスクに備える」

（十一月二十五日開催）

ハザードマップポータルサイトから、麻績村ホームページを閲覧する方法に加え、国土交通省の河川防災情報、長野地方気象台の防災気象情報、長野県の防災情報ポータルなど、いざという時に役立つ防災情報アプリやサイトを紹介しました。

防災ということからも、皆さん真剣に話を聞いて取り組んでいました。

#### ◎第四回

「デジタルリテラシーで詐欺やニセ投資から身を守る」

（十二月二日開催）

スマートフォンなどを利用するうえで、犯罪に巻き込まれないよう、また逆に知らないうちに自分が犯罪

者とならないよう基本的なルールを知って、インターネットを安心・安全に活用しようという内容でした。難しい内容ではありませんでしたが、一生懸命学んでいました。

#### ◎第五回

「スマートフォン活用相談会」

（十二月九日開催）

これまでの講習内容や日頃スマートフォンについてわからないことなどを、個別に講習しました。

皆さんこのような機会がないと知らないことを、しっかりと理解することができたようです。



▲犯罪に巻き込まれないように気をつけましょう

## 麻績村青少年育成 村民運動推進大会 人権教育指導者研修会

「人権が尊重された社会をつくるために」と題して、麻績村青少年育成村民運動推進大会と人権教育指導者研修会を中信教育事務所生涯学習課指導主事の小平勇喜さんを講師に十二月七日に地域交流センターで開催しました。

区長や分館長、村関係者、一般の参加者など四十五人が参加しました。

まずは、効率的に学習会を進めるため、近くの者同



▲負けるようにじゃんけんするのは難しい

士で「冬の果物といったら？」や「麻績村といったら何が有名？」などという質問に対して、同じ回答ができるかという遊びをしました。

同じ答えになるには、相手がどのような回答するかを考慮しながら答えないといけません、別の観点からすると自分の考えとは違う回答をしないといけないという人権についての考え方を学びながら話が進んでいきました。

人権感覚は、目には見えないため黙っていても伝わって行動するためには、他者と語り合うことで、新たに気づき、自分の感覚を豊かにすることも大切とのことでした。

### 第八回麻績学級 ラダーゲッター

第七回に続いて、ニュースポーツを楽しむことを目的とした「ラダーゲッター」を、中信教育事務所生涯学習課スポーツ指導主事の高木潤一さんを講師に十



▲グー！パー！グー！パー！

二月二十日に地域交流センターで開催し、九人が参加しました。

最初は、ウォーミングアップとして脳トレと運動遊びで、右手と左手で「グー」と「パー」を交互に入れ替える「もしかめグーパー」などを行い、体が温まってきたところで、ラダーゲッターを行いました。

チーム戦で、三段はしごのような「ラダー」に向かって、二つのゴルフボールの間に紐が付いたボールを投げて、ちょうど二十一点になった方が勝ちとなります。一番上の段に引っかか



▲とても上手ですね

ると一点、二段目は二点、三段目は三点となりますが、一度地面に落ち跳ね返って引っかかると五点となります。二十一点を超えると前の点数からやり直しとなり、相手チームのボールを弾き飛ばすこともできるため、頭を使う競技でもあります。皆さんは、思ったようにボールがラダーに引っかからず苦戦をしていましたが、慣れてくると得点できるようになってきました。楽しい時間を過ごしたようで、このスポーツに興味を持たれ、ご自分の地区でも行いたいという声もありました。



先日、麻績小学校の五年生が、もち米を販売した。稲の栽培から収穫まで、子どもたちが手塩にかけて作ったもち米。瞬く間に完売した。

もち米は、普段食べる白米と比べ、栄養価が高く、炭水化物、食物繊維、ビタミンB群、アミノ酸、ミネラルが豊富に含まれている。便秘や高血圧、心臓病のリスクを減らす効果があるという。

あくまでも食べ過ぎると逆効果ではあり、食生活にうまく取り入れれば健康維持につながる。最近、米の高騰が悩みの種だが、家にある古米にこのもち米を少し足すともちっとしたご飯に大変身した。

おいしすぎてごめんなきという意味を込め、名付けて「もちごめん」。頑張った子どもたちの努力の結晶を今、ありがたく味わっている。

# 元気通信!!

今月の小・中学校

## 麻績小学校

小学校では、十一月の給食週間に合わせ、いつも給食の食材を提供していただいている麻績村の生産者の皆様をご招待して、日頃の感謝の気持ちを伝え、給食交流会を行いました。

毎日の給食の前に、その日の食材を提供して下さっている生産者のお名前を伝えていただくこともあり、実際に生産者の皆様とお会いして一緒に食事をとる子どもたちは、とてもうれしそ

### 11月21日(木)の給食

【勤労感謝の日献立】

- ・もち麦ごはん
- ・さばのカレー風味焼き
- ・ごまネーズあえ
- ・りんご(サンふじ)
- ・牛乳



▲麻績村の食材がたくさん使われた給食です

生産者の皆さまからは、

ご苦労されていることや作物作りへの思いなどを子どもたちに分かりやすい言葉で伝えていただきました。

生産者のお話を聞いたからか、最近はお米一粒も野菜一切れでも残さないように、きれいに食べてくれる子が増えました。

給食が多くの方のご苦労や熱意に支えられていることを忘れずに、これからもモリモリ食べて、健やかに成長して欲しいと思います。



▲生産者の皆さまと楽しく交流し、感謝状をお渡ししました

## 筑北中学校

今回は、十一月二十二日に行われたPTA親子ふれあい講座についてです。

一年 藤澤 穂奏

私は親子ふれあい講座で味噌作りをしました。味噌作りは大豆を潰せばすぐに作れると思っていたけれど、いろいろ工程があつて難しかったです。味噌作りを教えてくださいましたのは、玉井味噌の方々でした。まずは玉井味噌の会社が見ました。工程のビデオを見ました。ビデオでは、機械で作っていたけれど、これを手で作るのは大変だと思いました。



▲きれいにできたかな？

ですが、玉井味噌の方々が、茹でた大豆を持ってきてくれて、作業しやすくなりました。

作り終えたら一、二か月待ちます。先が楽しみです。貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

二年 渡邊 花音

私は親子ふれあい講座で飾り寿司を作りました。その中で学んだこと二つあります。

一つ目は、料理をする楽しさです。私は普段あまり料理をしません。友達やお母さんと一緒に料理を作ってみると教え合ったり、協力したり、自分の好きな

ように作ったりできて、とても楽しかったです。家でも料理してみようと思うきっかけになりました。

二つ目は飾り寿司の作り方です。のりをご飯でくっつけたり、形を作ったりして少し難しかったです。きれいな巻き寿司ができてよかったです。

三年 久保田惟仁  
私は、親子ふれあい講座で陶芸を行いました。

最初は、湯呑みの製作を行いました。筒状のものに陶土という粘土を巻いて形を整え、歯ブラシで泥を作り、接着剤として使って作っていききました。

次に鉢の製作を行いました。器の原型に陶土を被せて、そこに葉の模様を入れました。楽しく製作することができました。

私は、製作に手間取って、最後の方は時間が足りなくなってしまうしましたが、母や友達とコミュニケーションを取りながら製作することができました。

## 麻績の神社と 稚鎌信仰について

(その二)

### 神社と祭神について

神社とは、神を祭るところをいう。神殿と付属の施設からなり、やしろ・おみや・もりともいう。

本殿（正殿）・拝殿・假殿・神楽殿・舞台・齋殿（社務所）・宝殿などの建物から成る。

麻績で施設が整っている神社は少ない。

神社・寺院などの敷地のなかを境内（けいだい）という。

神社の境内に祭られ、統括管理されている撰社（せつしゃ）や末社（まつしや）がある。総じて境内社という。

撰社は本社に付属する縁故の深い神を祭った社をいう。

末社は本社に附属する小さい神社で、「えだみや」ともいう。

祭神（さいじん）とは、その神社に祭られている神をいう。

村誌「主な神社の項に、祭神が記されているが、複数の祭神を祭っている神社がある。

これは、旧村内の小社を合祀したことによる。神社の合併である。また二神を同格で祭つてある神社があるが、併祀という。

### 麻績の神社と 祭神について

神社には、必ず「神」が祭られています。

祭られている神さまは、神社によってさまざまですが、村誌上巻「主な神社」、下巻「明治町の誕生」の項に記されています。

●麻績神明宮 法人格としては「神明社」。

(祭神) 天照大神・伊勢神宮、皇大神宮(内宮)と同じ祭神・この世のすべてのものを照らし育む「日の大神」という。

宗教法人規則・総則第三条には：天照皇大神を奉斎

し」とある。

信府統記(享保九年)には、「天御中主尊」とあり、明治の神社明細帳には「豊受比売命」とあるが、明治三十年に訂正されている。

(境内社) 八王子社ほか十三社、このほか規則第四十条では、飛地社「豊受大神社」ほか二社がある。

●市野川神社(旧村社・市野川)  
(祭神) 建御名方命「たけみなかたのみこと」、八坂刀売命(お后神「おきさき」)が併祀され、諏訪大社本宮・上社前宮の祭神と同じである。幟は祭神である。

(境内社) 天王社ほか七社。

●諏訪神社(旧村社・矢倉)  
(祭神) 建御名方命

(境内社) 金刀比羅神社ほか三社。

●麻績神社  
(祭神) 村誌には、建御名方命と掲載されているが、宗教法人の登記簿では、昭和二十八(一九五三)年機

織の神・長白羽命「ながしらはのみこと」に変更され

ている。

「麻績」にちなんだ祭神に変更したと推測される。

●明治神宮(明治町・元向山、現在聖高原駅前広場西側)  
大正四(一九一五)年、

明治町が独立した際、町名にちなみ向山に明治天皇を祭る。昭和三(一九二八)年上方へ遷宮、さらに上方へ社殿を新築遷座東京明治神宮より分神、菊の紋章使用と呼称の許可を得る。

昭和六十三(一九八八)年長野自動車道工事に伴い、現在地に本殿は神明造り、拝殿は権現造り、唐破風の社殿を新築し遷座する。

(祭神) 明治天皇

●天王社(下井堀)  
(祭神) 津島牛頭「ごず」

天王(素戔嗚命「すさのおのみこと」)疫病祓いの信仰(愛知県津島神社)に基づく神社と推考される。

本殿は、大隅流棟染藤森広八の作という。

(境内社) 天神社・大神宮  
蚕影神社は、文政二(一八一九)年常陸国(茨城県)筑波郡神郡村の蚕影神

社より分霊勧請、社殿再築により明治二十二(一八九九)年再分霊されている。祭神は稚産霊命(くわむすびのみこと)

●阿妻屋神社(野口)  
四阿屋山頂の四阿屋神社の里宮、村内唯一の磐座「いわくら」神社、穴の権現ともいわれている。

(祭神) あずまや権現(明細帳では日本武命「やまとたけるのみこと」)

●金比羅神社(女渕・砂原)  
(祭神) 大国主命  
(境内社) 天満天神宮ほか

一社

●秋葉神社(野口・砂原・女渕)  
長野自動車道工事に伴い

昭和六十三(一九八八)年十一月二十日現在地に遷座している。

(祭神) 火産霊命「ほのうぶたまのみこと」

「寄稿」信濃史学会会員  
飯森 忠幸

次号に続く



発表！ おみ図書館  
ベストリーダー

二〇二四年中におみ図書館でたくさん読まれた本を紹介します。

第一位

漫画・リエゾン  
一〇十九巻 継続中  
ヨンチャン 原作



講談社

第二位

漫画・ねことじいちゃん  
一〇十巻 継続中  
ねこまき 著



KADOKAWA

第三位

黄色い家  
川上未映子 著



中央公論新社

第四位

成瀬は天下を取りに行く  
宮島未奈 著



新潮社

第五位

成瀬は信じた道をいく  
宮島未奈 著



新潮社

第六位

スピノザの診察室  
夏川草介 著



水鈴社

第七位

定食屋「雑」  
原田ひ香 著



双葉社

第八位

星を編む  
凧良ゆう 著



講談社

第九位

クスノキの女神  
東野圭吾 著



実業之日本社

第十位

俺たちの箱根駅伝 上・下巻  
池井戸潤 著



文藝春秋

麻績小学校図書館だより

読書旬間を行いました  
今回のめあては「いろいろなジャンルの本に挑戦し、読書の幅を広げよう」と「毎日続けて決めた時間に読書しよう」でした。



▲ドキドキするなあ。楽しんでもらえるかな

こうした友達との関わりの中で、少しでも読書の幅が広がってくれば…と思います。  
旬間が終わっても、引き続き家庭で読書をする習慣がついて、創造の世界が広がっていきますように願うばかりです。

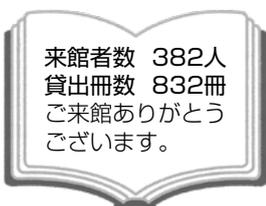
また、姉妹学級での絵本の読み語り（絵本タイム）や、クラス内で本を紹介し合い読書郵便にして相手に手渡すこともやりました。

にならないように、心と体にいい読書をしよう」という気持ちになったようでした。



▲本太郎たちは、ゲーム鬼との闘いの場・鬼ヶ島へ！

11月の図書館





**放送大学入学生  
募集のお知らせ**

放送大学では、令和七年四月入学生を募集しています。

十代から九十代までの幅広い世代、約八万五千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみといった様々な目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学といった三百以上の授業項目があり、テレビ、インターネットまたは直接講師から授業を一科目から学ぶことができます。

第一回の出願期間は、令和七年二月二十八日(金)

【必着】まで、第二回は令和七年三月一日(土)から十一日(火)【必着】まで

です。  
資料は無料で、請求先は次のとおりで、電話相談もしています。

諏訪市諏訪一六〇一  
アーケ諏訪三階  
放送大学  
長野学習センター  
☎〇二六六一五八一二三  
三二

**ひだまり広場  
クリスマス会With  
バイオリンコンサート**

ひだまり広場では、毎年リースを作ったり、クリスマスツリーを飾って雰囲気盛り上げ、サンタさんが来てくれるのを期待しながらクリスマス会を開いています。

今年はお楽しみとして育児中の親子が少しでも心癒されるように初めてバイオリンコンサート(花音TRIO)を企画しました。聞いたことがないバイオリンの音色で、クリスマスメロデーなど子供向けや、大人向けの「情熱大陸」などみんなが楽しめる曲を演奏

してくれて、「サンタさん来ますように」とみんなで楽器を鳴らして参加して楽しめました。

すると、「シャンシャンシャン」という鈴の音とともに白いおひげのサンタさん登場、お供にトナカイさんも一緒です。大きい子は「やったー」と大喜び、なんだか「不思議だなー」と見つめる小さい子たち、この純粹なまなざしは、大人の心が洗われる思いです。一人ひとりプレゼントをもらい、「来年も来てね」と約束し、サンタさんとお別れしました。

このように子育て中の親子が大勢集い、ホッとでき



▲みんなで「メリークリスマス！」

るような行事を今後も計画していきたいと思えます。

**「麻績かるた」  
〜麻績村トリビア〜**

①静けさや  
執筆進む  
山の家



聖高原別荘地には、独特のシステムがあります。それは、土地は売らないで使用权のみを売るといふもの。土地や樹木の所有者は、あくまでも村なので、イメージに合わない開発や自然破壊を防ぐことができるわけです。「麻績方式」と呼ばれています。あの別荘地の変わらぬ静寂なたたずまいは、こうして守られているのですね。

かつては、長期契約のみでしたが、令和二年から年間契約も可能になり、館報

六八一号でお伝えした峰田さんのようにアウトドアを楽しんでいる方もいらつしやいます。

**公民館行事の予定**

**新春講演会**

日時 令和七年

二月十一日(火)

午後二時から

場所 地域交流センター

講師 経済アナリスト  
森永康平氏

**第十回麻績字級**

日時 令和七年

二月二十七日(木)

場所 地域交流センター

内容 詩の語り

講師 おはなしや

備考 麻もよりの皆さん

講座終了後に閉校式を行います。



**ご冥福を祈る**

須藤 正親 83歳 高  
小山 知泰 82歳 矢倉